

Peach が、2025年万博の大阪誘致へテイクオフ！ ～大阪発の空飛ぶ電車が、万博誘致への機運を盛り上げる～

- ・ 万博誘致ロゴマーク入りの特別ラッピング機を運航
- ・ 関西空港の全チェックイン機の外装に万博誘致ロゴマークを提示
- ・ 客室乗務員・空港スタッフが万博誘致ロゴバッジを着用、機内アナウンスも実施

Peach Aviation株式会社(以下:Peach、代表取締役CEO:井上 慎一)は、2025日本万国博覧会誘致委員会のオフィシャルパートナーとして、国際博覧会を大阪へ誘致する活動を実施することを発表しました。



5月上旬(予定)より運航する特別ラッピング機(デザインはイメージ)

2017年12月末時点で、関西空港の国際線を利用した1年間の旅客数が年間2100万人を超え、Peachにおいても、日本の方だけでなくアジアを中心とした訪日外国人旅行客の利用が、2012年の就航当初から年々増加しています。

Peachは政府の掲げる2020年に訪日外国人4000万人達成の目標に貢献し、さらにその先の2030年に訪日外国人6000万人達成の目標に貢献することを宣言しています。2025年の大阪万博開催の実現は2030年の訪日外国人6000万人達成に向けての大きな追い風となるとして、本邦航空会社で唯一、関西空港を本拠地とするPeachは、万博誘致活動のオフィシャルパートナーとして名乗りを上げます。

今回の大阪万博誘致活動への参加について、Peach代表取締役CEOの井上慎一は、「大阪の皆さまに育てられた大阪生まれの航空会社Peachは、来たる3月1日にお陰様で就航6周年を迎えることができます。これからも大阪の皆さまと一丸となって関西を盛り上げていきたいとの思いから、大阪万国博覧会誘致を全面的に応援させていただきます。日本とアジアのかけ橋をミッションとするPeachが、大阪から日本全国へ、そしてアジア各国へ2025年の大阪への万博誘致の機運を盛り上げてまいります」と述べました。

Peachは2025年大阪万博開催の実現に向けて、2018年3月1日～11月末日にかけて、以下の活動を実施する予定です。

<Peachの実施する誘致活動>

1) 機体への万博誘致ロゴマークを全機(予定)に掲示(開始予定時期:5月上旬~)

Peachが現在所有する20機すべての航空機の前方左側ドア部分に、5月上旬より大阪万博誘致のロゴを随時掲示する予定です。

お客様が航空機に搭乗される際に目に留まる位置に掲示されるため、日々Peachをご利用される多くのお客様に対して大阪万博誘致活動を訴求できます。

2) 大阪万博誘致特別機の運航(開始予定時期:5月上旬~)

Peachが所有する20機の内、1機の機体後方サイドへ、大阪万博誘致のロゴをラッピングし「(仮称)万博特別号」として、5月上旬より運航します。

当該機は、日本国内全路線のみならず、国際線の全路線でも運航し、北は北海道から、南は沖縄、海外は韓国からタイ・バンコクまで、国内外での大阪万博誘致活動の認知度向上に寄与します。

3) 関西空港のチェックイン機「KIOSK」が、大阪万博誘致バージョンに(開始予定時期:3月下旬~)

関西空港の第2ターミナル(国内線・国際線)に設置している計18台のPeachのチェックイン機「KIOSK」のデザインを3月下旬より一新いたします。

このチェックイン機の外装は段ボールで出来ており、その特性を活かして、大阪万博誘致のロゴマークを印刷したものを新たに設置します。

関西空港からご出発される国内外のお客様へ大阪万博誘致活動の認知度を高めます。



チェックイン機イメージ

4) 「(仮称)万博特別号」の機体ネーミングを募集(開始予定時期:後日発表)

5月上旬より運航を開始する特別ラッピング機の機体ネーミングを募集します。

開始時期を含めた詳細は追って発表させていただきます。

5) 客室乗務員・空港スタッフ全員で、大阪万博誘致のバッジを着用(開始予定時期:3月1日~)

3月1日より、客室乗務員およびすべての国内空港スタッフ全員が、大阪万博誘致のバッジを着用し、招致活動を盛り上げます。

6) 機内アナウンスの実施(開始予定時期:3月1日~)

3月1日より、客室乗務員が、到着地に着陸した後の機内アナウンスにて、大阪万博誘致の内容をご案内し、Peachを利用してくださるお客様へ大阪万博誘致活動の認知度を高めます。

Peachでは、2025年の大阪万博開催の実現に向けて全面的に協力していくとともに、これからも関西の活性化に貢献してまいります。

Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012 年 3 月に関西空港を拠点として運航を開始しました。2014 年 7 月には那覇空港、2017 年 9 月には仙台空港を関西空港に次ぐ拠点空港としました。現在、20 機の機材で、国内線 14 路線、国際線 14 路線に就航し 1 日あたり最大約 100 便以上を運航するとともに、13,000 人以上のお客様にご利用いただいております。さらに、2018 年 3 月 1 日からは大阪(関西)ー新潟線、8 月 1 日からは大阪(関西)ー釧路線を就航させるほか、2018 年度内に新千歳空港を拠点空港とする予定です。